

間で全国的にシートベルトの着用が義務づけられたりして、人々の交通安全を、いっそう考えるようになりまし。

月瀧村でも交通安全に力を入れており、冬には小中学校前の道路に消雪パイプを設置したり、村じゅうに歩道を作ってもらうなど子供たちの交通安全を考慮してもらっており、私達もとても感謝しています。交通事故は、一日一回は日本のどこかで起きています。そのためにケガをしたり、命をおとってしまう人もいます。私の身近で起きた交通事故では、私の家のすぐ裏の道路で車と車の衝突事故です。私が自分の部屋で勉強をしていた時、ドーン、という音がしたので、その時は、そんなに気にはとめなかったのですが、数十分後、私の家に電話をかけたきたりました。そしてそのあとすぐ救急車がきたりして、大さわぎしました。まさかあの音が車のぶつかった音とは思いませんでした。事故にあった一人の女性は骨折をしてしまったのです。そんな事故が私の身近にも起きる時があるのです。

交通事故というものはいつでもどこで起きるなどとは、はかりきれないことだと思いましたが、そんな事を考えると乗り物には乗りたくないと思いがすが、そんなわけにはいきません。今の時代は歩いていける人と自動車に乗っている人で事故をおこした場合はほとんど自動車を運転していた側が悪くとられてしまっています。それだけ自動車は便利な乗り物でもありますが、一つ間違えてしまうと人にケガをおわせる狂器となってしまうのです。交通事故にもいろいろありますが、やはり自動車の事故が一番多いと思います。あと、こんな季節に多い子供の事故、これはとても残酷な事故だと思えます。小さな子供が命をたていくなんてとても悲しいことです。

記録達成によせて

笠原 秋子

交通事故の多い日本の中で、こんな小さな村が交通事故死ゼロ二千日達成したので、そのかけにあるのは村民みんなの力です。村民みんなが交通安全に協力して、一つの目標を達成することが出来たのです。このことはとてもすばらしいことだと思います。二千日達成は過去二回ほどありましたが、まだ三千日という記録を作ったことはありません。今度こそ三千日を達成

運転免許を手にして十二年の間、ペーパードライバーが十年、自分で運転をするようになってまだ二年余りです。最初は恐ろしさが先にたち、緊張の連続でした。今ではだいぶ慣れ、運転についていなくてもどきどきしないようになりました。でもまだまだ緊張の連続です。助手席で過した十年の間は、歩行者や、車の動きなど、あまり気にもとめませんでした。しかし運転席から見ると、歩行者は、非常に危険に見える時があります。車が近づいてクラクションをならしてもまだ進いっぱいに広がっている自転車や歩行者のために、通り過ぎることができず、やむなくとまっても、急いで動こうとはしません。もう少し右へよってくれば、あるいは左へよってくれたなら、車

も自転車もまた歩行者もスムーズに動けるのにも思ったことがたくさんあります。私自身まだ運転技術が未熟なかもしれないですが、でもこんな思いはだれもが一度や二度位は経験していると思います。二十年位前までは今よりも車が少なく、のんびりとしていたのです。そのせいかどうかわかりませんが、車が近づいてくれば大急ぎで道の右はじにより通りすぎる車を見送ったものでした。また右はじによるようにと教えられました。それが全部正しいとは思いませんが、一人一人が少しでも気持に余裕をもち通行に注意すれば、もう少し交通事故が減少するのではないのでしょうか。事故は恐ろしいものですが、たった一つの事故のために、多くの人々のなげき

悲しみがまちうけています。他人ばかりではなく、自分自身の一生をもだめにしています。事故がおきてからでは遅いのです。「しまった」と思ってからでは遅いのです。さいわいにも私達の住む月瀧村は、死亡事故ゼロの日が「二千日」に達しました。口で言うのは簡単ですが、これは一人一人が注意していなければ達成できません。しかも先回は一千日、今回はその倍の二千日です。こんなたいへんな記録を作った私達は、一日でも長くこの大記録を経験したいものです。いや、経験しなければなりません。私もドライバーのはしくれです。運転のたびに交通状況に気をつけ、無事故無違反で一生活したいのです。このきびしい車競争にうちかつたため、また、悲慘な思いをする人が一人でも少なくなるように、あなたも、私も、月瀧村民で交通事故に注意しこの大記録を「三千日」「四千日」とのばそうではありませんか。

秋の薫りを満喫

第16回菊花展

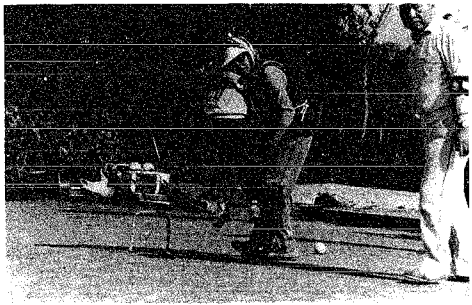
11月3日・4日 月瀧村民館と菊花会(会長 白倉三平氏)の共催による菊花展が月瀧村農協梨運果場において開催されました。

今回は、単管の部を新設し11種目で二百六十点程の出品があり、何れ劣らぬ力作ばかりの中審査が行われ、野内銀松さんが二年連続で総合優勝を、また、審査員賞も併せて獲得されました。

会場には、丹精こめて造られた花が見事に咲き乱れ、来場された方々は、秋の薫りを満喫されておられました。競技花の総合審査の結果は次のとおりでした。

- 総合優勝 野内銀松殿
- 準優勝 竹内恭平殿
- 三位 白倉三平殿
- 審査員賞 野内銀松殿

(あなたも菊花会に加入しませんか。加入を希望される方は最寄りの会員又は、事務局に申し込みください。)



月瀧村秋季ゲートボール大会

去る十月十四日、月瀧村ゲートボール場に於て秋季大会が九チームの参加で開催されました。結果は次のとおりでした。

- 優勝 大別当クラブ殿
- 準優勝 月瀧中央クラブ殿
- 第三位 曲通鶴クラブ殿
- 敢闘賞 木滑クラブ殿

大会風景 ワンショット

83名が愛の献血

10月20日実施

部落別献血者数	9名	月瀧	25名
大別当	3名	上曲通	4名
西萱場	7名	東長島	0名
下曲通	6名	釣寄	1名
木滑	2名	役場	22名
釣寄新	4名	その他	4名
血液型別内訳	A型	B型	20名
A B型	5名	O型	18名

- 10回表彰者 荻原重光 泉田優子
- 10回表彰者 斎藤ヨシエ
- 20回表彰者 友坂信義 深沢幸雄
- 20回表彰者 星野満子
- 30回表彰者 矢挽由紀子
- 協力高校生 星野昌子 (敬称略)
- ・四〇〇mlが5名

選挙管理委員会

委員長に 熊谷三作氏を選任

月瀧村選挙管理委員会では先月の臨時議会で選任された委員のうちから委員長に熊谷三作氏を、委員長職務代理者に児玉勲一氏を選任しました。



委員長 熊谷三作氏



委員長職務代理者 児玉勲一氏

月瀧村婦人会が一日消防署長体験

去る十月二十九日、白根地区消防本部では、火災予防運動の一環として月瀧村婦人会から「一日消防署長及び消防職員」の任命を行いました。これは消防署員の日頃の訓



練を見学し、又自ら消火の実演をしてもらい防火思想の普及を図ろうと計画されたものです。参加された婦人会の皆さんは、主婦として火を使う機会が多いため天ぷら油の消火の方法や消火器の使い方など真剣な表情でとりくんでいました。又、署員による放水訓練や、レスキュー隊による救助訓練など興味深く見学されました。最後に「一日消防署長」の薄田アイさんが「消防署員の皆さんの努力に報いるためにも火災予防に努め協力をしていきたい。」と全署員を前に訓示を行われました。これから冬に向い火災が多く発生する季節です。「火の元」には十分お気を付け下さい。さあ、大変だ!! あわてずおちついて。